

**製品名: GPR143 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab11642**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率 ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000

分子量

**抗原情報**

遺伝子名	GPR143
別名	GPR143; OA1; G-protein coupled receptor 143; Ocular albinism type 1 protein
遺伝子 ID	4935.0
SwissProt ID	P51810
免疫原	抗血清はヒト GPR143 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 151-200

**背景**

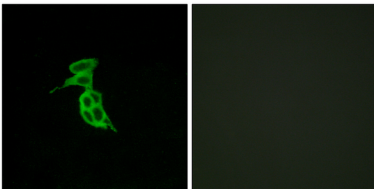
この遺伝子は、ヘテロ三量体 G タンパク質に結合し、色素細胞のメラノソームを標的とするタンパク質をコードしています。このタンパク質は、細胞内シグナル伝達機構に関与していると考えられています。この遺伝子の変異は、重度の視覚障害である Nettleship-

Falls 型眼白皮症とも呼ばれる眼白皮症 1 型を引き起こします。関連する偽遺伝子が Y 染色体上に同定されています。[RefSeq 提供、2009 年 12 月],疾患: GPR143 の欠陥が眼白皮症 1 型 (OA1) [MIM:300500]の原因です。Nettleship-Falls 型眼白皮症としても知られています。OA1 は、重度の視力障害、網膜の色素減少、マクロメラノソームの存在を特徴とする X 連鎖疾患です。機能: 不明ヘテロ三量体 G タンパク質に結合します。、オンライン情報:GPR143 変異,オンライン情報:Retina International's Scientific Newsletter,類似性:G タンパク質共役受容体 OA ファミリーに属します。、細胞内局在:細胞内小器官、特に色素細胞内のメラノソームを標的とします。、組織特異性:色素細胞でのみ発現します。、

## 研究分野

-

## 画像データ



GPR143 抗体を用いた LOVO 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。